

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	北陸新幹線延伸に伴う上田地域ブランディング事業 (第2期)
事業主体 (連絡先)	上田商工会議所 長野県上田市大手1丁目10番22号 TEL: 0268-22-4500
事業区分	⑥ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	2,854,068 円 (うち支援金: 2,140,000 円)

事業内容

ゲーム「戦国 BASARA 4」、ローカルヒーロー「六文戦士ウェイダー」とタイアップし、市内を回遊させて上田の魅力を再発見してもらうスタンプラリーを開催。

また、QRコードを活用した「信州上田クエストラリー」も開催した。

懐かしい上田の写真を1枚のポスターにした「ノスタルジックうえだ Vol.2」を制作し、街中等に掲示。専用のWEBも制作し、PCや携帯端末でも楽しめるようにした。

観光に関して首都圏在住者向けにWEBアンケートを実施したほか、上田地域産業展でもアンケートを実施した。

さらに、アンケート結果や実施事業等をまとめた報告書を作成し、会議所、行政の他、観光関係団体等に配布。



【ウェイダースタンプラリー】

【目標・ねらい】

- ① 地域内回遊の増加と交流増加
- ② 観光誘客を図る
- ③ 上田魅力を再発見させる
- ④ 地域の歴史や文化に興味をもたせる。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① スタンプラリー参加者数
 - i. 戦国 BASARA (10/31~11/29) 821名 (県外 467名)
 - ii. 六文戦士ウェイダー(12/19~1/31)170名 (県外 39名)
- ② 信州上田クエストラリー (QR ララリー)
参加者数 91名 ページビュー 1,451
- ③ ノスタルジックうえだ
ポスター100枚を商店街や行政施設等に掲示し、まちの移り変わりを知る機会の提供ができた。WEBも製作し、気軽に楽しめるようにした。
- ④ アンケート事業 首都圏4県 1000名 (インターネット)

※自己評価 【A】

【理由】調整で開催が遅くなったにもかかわらず、スタンプラリー・クエストラリー共に想定以上の参加があり、参加者より高評価。ノスタルジックうえだも非常に関心が高く、好評だった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・今回の事業は3年計画で進めているため、継続してラリー等を開催予定。
- ・ノスタルジックうえだでは、WEBの活用とポスター制作、中央商店街等でパネル展を予定。商業だけでなく、地域工業の発展にも目を向けて取り上げる予定。
- ・NHK大河「真田丸」による集客効果をさらに高めて地域を回遊させる仕組みづくり。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある